

女性の活躍サポート



長岡市の担当者と話し合う女性活躍推進アドバイザーの古澤ゆりさん(左から2人目)
＝同市大手通2

長岡市アドバイザー招き協議

女性活躍推進を重点施策に掲げる長岡市は、市の女性活躍推進アドバイザーを務める古澤ゆりさん(58)＝東京都＝を招き、担当部署の職員らと、今後の市の施策を話し合った。

古澤さんは4月1日付で

市のアドバイザーに就任した。元国土交通省職員で、内閣官房内閣審議官として女性活躍推進や働き方改革を担当した。2019年に退職し、現在は大手農機メーカーの社外監査役を務める。

市は22年度、女性活躍推進担当部長を配置し、女性リーダーの育成に向けた講座や起業支援、企業への働きかけなどを進める。

古澤さんは4月下旬、就任後初めて長岡市を訪れ、市の人権・男女共同参画課や商工部、総務部の担当者らと事業の進め方を協議した。女性の起業については「それぞれのニーズに合った具体的な支援で起業につなげ、そのノウハウを蓄積できるといい」と助言した。

古澤さんは「市の姿勢と本気度を感じた。息の長い取り組みが必要なので、方針を話し合いたい」と語った。茂田井裕子・女性活躍推進担当部長は「活躍を後押しできる環境づくりを目指し、幅広く取り組んでいきたい」と話した。